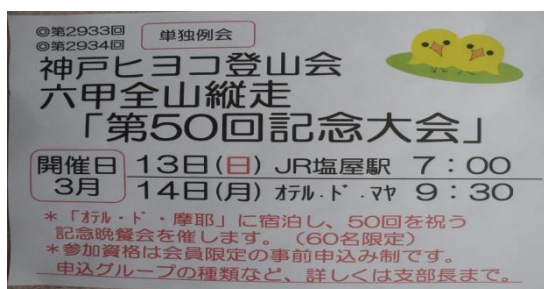


2月28日(日)開催 第2931回例会
単独例会 ヒヨコ六甲全縦第50回記念大会
「トレーニング・パートⅡ」に参加して
布引支部 Y・S

3年前の秋、神戸市主催の六甲全縦2013に山仲間のKさんと初参加。青息吐息の身体を鞭打ち、何とか宝塚ゴールの締切時間に間に合う完走！・・涙がこぼれるほどの喜びと、それまで味わったことのないすばらしい達成感に酔いしれてから早や3年の歳月が流れました。・・もうあんなシンドイおもいはしたくない！縦走は1回で十分や！・・とっていたのですが、六甲縦走の先駆者である私達の登山会が、本年3月に



掲示された記念大会ポスター

第50回目の記念すべき大会(オテル・ド摩耶に宿泊・記念式典)を開催することを早くから知っていましたので、この機会に再度挑戦してみよう！・・との思いでトレーニング会に参加させて頂きました。

トレーニングは何時もの年ですと全縦走コースを西半分と東半分に分け行われていたのですが、今回は記念大会と言うこともあり、「山歩きも楽しみましょう！」との企画で、新神戸～市ヶ原～砂止～黒岩尾根～摩耶掬星台～山寺尾根～護国神社(解散)のコースを歩くことになっていました。



黒岩尾根の第一ピークを目指し、急登を喘ぐ
新神戸8時40分スタート。風も無く3月中旬の暖かさに、貯水池まででけっこう汗が吹き出しました。黒岩尾根の急登に取りついたらたん、今までのおしゃべりは何なの？・・只ひたすらに登るのみ！・・声を出す余裕なんて有りません！



第2ピークで2回目の小休止

609M(第4ピーク)までの登りがこの尾根の楽しみ処？とのことで、市ヶ原から約1時間半。もう十分のトレーニングが出来ましたよ！・・。

黒岩尾根は本番に歩く縦走コース(天狗道・稲妻坂)と違い、登山者も少なく静かでしたが、ゆるやかな登り降りになると途端に元気な声が飛び交い始めました。



気持ちの良い森林浴コースを歩く参加者

幾度かのアップダウンを繰り返すと、見覚えのある鞍部に到着。昨年摩耶山のあじさいの見事な季節に地藏谷から入って、アドベンチャールートと称するコースを歩きこへ出た記憶を思い起こしました。幾度となく登っているのですが、いろいろなコースが有ることに感心させられます。昼食は摩耶山天上寺を望むウッドデッキのある場所で思い思いに楽しみました。



気持ちの良いお休み場所で記念撮影

後半は山寺尾根を長峰堰堤まで急降下です！

山歩きで注意することは「下山時の躓きによる事故！」。
常々リーダーがおっしゃられていることなので細心の注意
を払って下りました。

ヒヨコの明日を担って下さる若い会員さんのリーダー教育
も兼ねた下山路は、いろいろと勉強になることがありまし
た。



トップを行くAリーダー候補

14時20分護国神社全員無事到着。解散の予定時間より
1時間近く早い下山でした。いつもながらサポートして下
さった役員の皆様に感謝致します。有難うございました。

天候 晴れ

参加者 49名（会員外3名）